

## 選択ワークショップ

		①11/12(09:00-10:15)	②11/12(10:45-12:00)	③11/12(14:30-15:45)	④11/12(16:15-17:30)	⑤11/13(09:00-10:15)
a	タイトル	Leave No Traceって な～に？	リーフアートをとおして、 森のこと、木のことを 深く知ろう	アドベンチャー英語 (超単純)	端材の活かし方を 考えよう	レゴブロックを使って 北海道のアウトドアの 未来を語りましょう
	実施者	徳田 真彦 (大阪体育大学 講師)	佐野 由輝 (自然観察指導員/ 森のリーフアーティスト)	イエル 紗知 (EZObase)	佐野 愉架 (コドモリくらす)	戸来 友美 (千歳市立桜木小学校 教諭) 山田 亮 (北海道教育大学岩見沢校 准教授)
b	タイトル	参加者の緊張を和らげ、 関係をつくる アイスブレイク体験	個人とグループの 成長を促す アドベンチャープログラム 体験	環境教育の要素を 盛り込んだ 自然体験プログラム	北海道をヘルスツーリズム アイランドにするには ～黒松内町での森林療法、 健康を意識した活動事例紹介と 今後に向けて～	北海道アウトドアミーティング 2022 ～かのあ松澤の業界が 発展する話～
	実施者	長江 孝 (NPO法人こども共育サポートセ ンター 代表理事/CORE北海道 体験教育協会 理事/レクリエー ション・コーディネーター)	鈴木 宏紀 (自然考房 Nature Designing/ CORE北海道体験教育協会)	中島 吾郎 (富良野自然塾 プロジェクトマ ネージャー/CORE北海道体験 教育協会)	齋藤 均 古本 ふたみ (黒松内町森林療法実践 プロジェクト)	松澤 直紀 (かのあ)
c	タイトル	野外活動での安全管理 基礎編	野外活動での安全管理 水辺編	日高山脈襟裳地域 国立公園化の未来を 考えよう PART2	クマ活 アウトドアにおけるヒ グマとの向き合い方を、一緒 に考えませんか？	「北海道いきもの データバンク」 キックオフミーティング
	実施者	新野 和也 (NPO法人 どんころ野外学校 スタッフ)	新野 和也 (NPO法人 どんころ野外学校 スタッフ)	高橋 健 (日高山脈ファンクラブ 事務局長)	村上 晴花 (北こぶしリゾート)	松岡 和樹 (株式会社地域環境計画 北海道支社 生物多様性推進室 副室長)
d	タイトル	ガイド歴24年、起業歴18年、 年間8000人のお客様を抱え ながら、ガイドとして、楽しく 何を目指していくのか？	野外教育を用いた 事業造成について	学校にアウトドアは 必要か	北海道アウトドアの 「いま」と「これから」を 語ります	ATWS2022体験記・ ATWS2023に向けて 地元でできるATを考えよう
	実施者	板谷 貴文 (株式会社オーシャンデイズ 合同会社オーシャンデイズ 代表取締役)	山田 亮 (北海道教育大学岩見沢校) 森本 弘太 (エンカレッジ株式会社)	中田 和彦 (恵庭市立恵み野小学校 校長)	北海道アウトドア専門委員会 メンバー (国立日高青少年自然の家 北海道アウトドア専門委員)	北海道運輸局観光部
e	タイトル	「ちゃんと伝わる」インタープリテーションって？		アウトドアをちゃんと楽しめる、自然に負けない躰づくり		十勝岳アウトドアステーション TOS計画
	実施者	鈴木 利典 (十勝シティデザイン株式会社 シニア・マネージャー)		奥村 宣久 (NPO法人レストレーションサポート 代表理事)		青野 範子 (十勝岳温泉株式会社 代表取締役)
f	タイトル	ブッシュクラフト体験		アウトドアと地域活性化		アウトドアガイドが〇〇と フィールドを歩く
	実施者	紀國 聡 (JBS認定ブッシュクラフトインストラクター北海道チーム)		石川 佳洋 (ピリカ自然塾 代表)		島田 知明 (然別湖ネイチャーセンター)
g	タイトル	/		アウトドアガイドが〇〇と フィールドを歩く		/
	実施者			島田 知明 (然別湖ネイチャーセンター)		

# 選択ワークショップ

①11月12日【 9:00～10:15 】

氏名	所属・役職	タイトル	概要	実施時間	会場	その他連絡事項
a 徳田 真彦	大阪体育大学 講師	Leave No Traceってな～に？	Leave No Trace は自然へのインパクトを最小限に抑えるための活動方法として考案されたプログラムで、全てのテクニックが7つの原則をもとに構成されており、自然を利用するすべての人が、環境に対する責任を持ち、楽しく利用するための環境倫理プログラムです。本ワークショップでは、7つの原則の紹介を行い、LNTプログラムを実際に体験してみましょう！自分たちの団体でもすぐに取り入れることができるかも！？屋外で活動しますので、暖かく動きやすい服装をご用意ください。	75分(1コマ)	屋内・屋外	
b 長江 孝	NPO法人子ども共育サポートセンター 代表理事 CORE北海道体験教育協会 理事 レクリエーション・コーディネーター	参加者の緊張を和らげ、関係をつくるアイスブレイク体験	初めて会った人やあまり話したことがない人が集まる場面では、緊張感で張りつめた雰囲気になることが多々あります、この緊張感で張りつめた雰囲気(アイス)を壊す・融かす(ブレイク)することで、参加者同士の関係性が生まれ、活動に集中できる環境をつくることができます。アイスブレイキング体験を通して楽しみながら参加者同士のコミュニケーションを促進し、相互理解を深めましょう！	75分(1コマ)	屋内	
c 新野 和也	NPO法人 どころ野外学校 スタッフ	野外活動での安全管理 基礎編	野外活動で重要な安全管理について、座学と、事例をもとにしたディスカッションを行い、事故を起こさないポイントと事故が起きてしまった時の対応を考えます。	75分(1コマ)	屋内	
d 板谷 貴文	株式会社オーシャンデイズ 合同会社オーシャンデイズ 代表取締役	ガイド歴24年 起業歴18年 年間8000人のお客様を抱えながら、ガイドとして、楽しく何を目指していくのか？	ガイドとして、楽しく続けられるコツは、お金なのか？やりがいなのか？両方なのか？皆さんで話しながら、解決策を話していこうと思います。また、今年から始まった、GIS地理情報システムを使った、支笏湖水中のゴミマッピングの話や国際貢献活動で今年12月に行く、インド洋モーリシャスの海洋資源の回復に、オーシャンデイズとして北大サイエンスティックチームとして選ばれた、SDGSの話をしていこうと思います。	75分(1コマ)	屋内	
e 鈴木 利典	十勝シティデザイン株式会社 シニア・マネージャー	「ちゃんと伝わる」インタープリテーションって？	ガイドなど、接客の場面で欠かせないコミュニケーションやインタープリテーションを、プレゼンテーションの視点で考えてみます。「伝わっている」と感じられるのはどういうこと？を、実際の経験を共有しながら考えて、それをもとにインタープリテーションプランを作ってみましょう。	150分(2コマ)	屋内	※②11月12日10:45～12:00のコマと連続します。
f 紀國 聡	JBS認定ブッシュクラフトインストラクター 北海道チーム	ブッシュクラフト体験	最低限の装備で野遊びを楽しむ「ブッシュクラフト」このワークショップではそのエッセンスを体験いただき、皆様のご活動にフィードバックできることを期待しています。屋外で活動しますので、暖かく動きやすい服装をご用意ください。	150分(2コマ)	屋外	※②11月12日10:45～12:00のコマと連続します。

## 選択ワークショップ

②11月12日【 10:45～12:00 】

氏名	所属・役職	タイトル	概要	実施時間	会場	その他連絡事項
a	佐野 由輝 自然観察指導員 森のリーフアーティスト	リーフアートをとおして、森のこと、木のことを深く知ろう	北海道に自生する広葉樹で、珍しく冬の間も葉っぱを落とさないエゾズリハの葉っぱを材料にして、デザインカッターで、北海道の森に生息する動物を切り取るリーフアートを体験します。ワークショップを通して、リーフアートの楽しさに加えて、北海道の自然の雄大さ、樹木の多様性を感じてもらいます。	75分(1コマ)	屋内	
b	鈴木 宏紀 自然考房 Nature Designing 代表 CORE北海道体験教育協会	個人とグループの成長を促すアドベンチャープログラム体験	冒険活動で得られる効果を身近なフィールドで体験できるアドベンチャープログラムは、学校のクラス形成やスポーツチーム・企業のチームビルディング研修等に活用されています。まずは体験して効果を感じてもらい、北海道でアドベンチャーの輪を広める仲間になってもらえたら嬉しいです。暖かく動きやすい服装とすべり止め付きの手袋をご用意ください。	75分(1コマ)	屋内・屋外	
c	新野 和也 NPO法人 どんころ野外学校 スタッフ	野外活動での安全管理 水辺編	基本的な川の流れ方や救助法を学び、自分達の活動エリアの安全性や活動内容を考える。	75分(1コマ)	屋内	
d	山田 亮 森本 弘太 北海道教育大学岩見沢校 エンカレッジ株式会社	野外教育を用いた事業造成について	本ワークショップは、参加者のみなさんとともに、これからの社会において、野外教育が担う意義や役割を考えていきたいと思えます。民間企業として人材育成を行っているエンカレッジ株式会社の実践事例を踏まえて、未来の野外教育について、みなさんとディスカッションをします。現在、野外教育の現場に携わっている方にも、そうでない方にも本質的な教育を考える時間になるかと思えます。学生さんの参加も大歓迎です。ぜひ皆様の経験と考えを生かしながら、これからの野外研修を考えていきましょう。	75分(1コマ)	屋内	
e	鈴木 利典 十勝シティデザイン株式会社 シニア・マネージャー	「ちゃんと伝わる」インタープリテーションって？	ガイドなど、接客の場面で欠かせないコミュニケーションやインタープリテーションを、プレゼンテーションの視点で考えてみます。「伝わっている」と感じられるのはどういうこと？を、実際の経験を共有しながら考えて、それをもとにインタープリテーションプランを作ってみましょう。	150分(2コマ)	屋内	※①11月12日9:00～10:15のコマと連続します。
f	紀國 聡 JBS認定ブッシュクラフトインストラクター 北海道チーム	ブッシュクラフト体験	最低限の装備で野遊びを楽しむ「ブッシュクラフト」このワークショップではそのエッセンスを体験いただき、皆様のご活動にフィードバックできることを期待しています。屋外で活動しますので、暖かく動きやすい服装をご用意ください。	150分(2コマ)	屋外	※①11月12日9:00～10:15のコマと連続します。

## 選択ワークショップ

③11月12日【 14:30～15:45 】

	氏名	所属・役職	タイトル	概要	実施時間	会場	その他連絡事項
a	イエル 紗知	EZObase	アドベンチャー英語(超単純)	「たったこれだけでいいの？」って思える即戦力になる英語基礎知識と、習得方法をお伝えします。またインバウンド観光客の受け入れに必要な気持ちのあり方や、NGジェスチャーや逆に知っておくと役に立つ海外のジェスチャーも紹介します。ゲーム感覚で一緒に英語の単純さを知って、一緒に英語学習をスタートさせましょう。	75分(1コマ)	屋内	
b	中島 吾郎	富良野自然塾 プロジェクトマネージャー CORE北海道体験教育協会	環境教育の要素を盛り込んだ自然体験プログラム	気候変動・異常気象・地球温暖化・SDGs・・・難しい科学的議論ではなく、自然の中で五感を通して学ぶ「環境教育」の可能性を共に探りませんか。 屋外で活動しますので、暖かく動きやすい服装をご用意ください。	75分(1コマ)	屋外	
c	高橋 健	日高山脈ファンクラブ 事務局長	日高山脈襟裳地域 国立公園化の未来を考えよう PART2	日高山脈襟裳地域では、国立公園化に向けての作業を環境省が中心となって進めています。HOF2021のワークショップで、今後も各立場、経験、意識の人が参加して、国立公園化の未来について意見交換を行う場が必要だとの意見にまとまりました。今年も各立場、経験、意識の人が参加して日高山脈襟裳地域の新しい国立公園のあり方に加え、未来を担う青少年育成にいかに関与できるのかという点についても語り合いたい。	75分(1コマ)	屋内	
d	中田 和彦	恵庭市立恵み野小学校 校長	学校にアウトドアは必要か	学校現場の今を紹介しつつ、アウトドア業界のマーケットになりうるのかを考えましょう。	75分(1コマ)	屋内	
e	奥村 宣久	NPO法人レストレーションサポート 代表理事	アウトドアをちゃんと楽しめる、自然に負けない絆づくり	BMZ社インソール、ジリリタ社スラックレイル+ユビスラ、キネシオテーピング協会キネシオテープといったデバイスを活用することで、誰でも(子どもから高齢者、障がい者でも)が安全にウエイトトレーニングに取り組めるようになります。その具体的な方法をお伝えし、参加者それぞれに適切なウォーミングアップ、コンディショントレーニングメニューを作成します。	150分(2コマ)	屋内	※④11月12日16:15～17:30のコマと連続します。
f	石川 佳洋	ピリカ自然塾 代表	アウトドアと地域活性化	アウトドアを通じ地域活性化を目指す、アウトドアガイドとは？アウトドアガイドに必要なスキル、そしてアウトドアガイドになってから！ ※ワークショップ内で、資源の活用、リサイクルという観点から、段ボールを使った簡単なフォトフレームづくりを行います。	150分(2コマ)	屋内	※④11月12日16:15～17:30のコマと連続します。 ※教材費300円がかかります。
g	島田 知明	然別湖ネイチャーセンター	アウトドアガイドが〇〇とフィールドを歩く	今年は知床財団、江口さんと一緒。トークテーマは「野生動物とちゃんと向き合う」。自然の家の周りを歩きながら、人と野生動物との関わりについてフリートークをします。 聴くだけでもよし、トークに参加するもよし。参加者同士でお話しが盛り上がっちゃうのもよしです。 トークテーマに沿って自由に話して新しい視点、知識に触れましょう。 屋外に出ます。当日の天候に合わせた服装でご参加ください。	75分(1コマ)	屋外	

## 選択ワークショップ

④11月12日 【 16:15～17:30 】

	氏名	所属・役職	タイトル	概要	実施時間	会場	その他連絡事項
a	佐野 愉架	コドモリくらす	端材の活かし方を考えよう	アウトドアの楽しい思い出を持ち帰ってもらうツールづくりを研究します。原木だけでなく、製材所や家具工房から出た端材を使って、短時間で使えるものを作るにはどうしたらいいか、実際に材料に触れながら一緒に考えてみませんか？	75分(1コマ)	屋内	
b	齋藤 均 古本 ふたみ	黒松内町森林療法実践プロジェクト	北海道をヘルスツーリズムアイランドにするには～黒松内町での森林療法、健康を意識した活動事例紹介と今後に向けて～	豊かな森を活かすべく、4年前から取り組みを始めた黒松内町での【森林療法実践プロジェクト】。健康・自然に関わる団体が協働し、様々な課題を乗り越えつつ「森を活かした健康作り」をテーマに活動を行ってきました。そんな私達の活動を紹介させて頂きつつ、今後北海道で【ヘルスツーリズム】をさらに盛り上げていくためには、どのようなことが必要なのか？皆さんとアイデアを広げていけたらと思っています。	75分(1コマ)	屋内	
c	村上 晴花	北こぶしリゾート	クマ活 アウトドアにおけるヒグマとの向き合い方を、一緒に考えませんか？	世界自然遺産 知床でヒグマとの共存を目指し、「クマ活」は草刈りやゴミ拾いなど様々なアクションを起こしています。北海道でのアウトドアや暮らしの中でも接することの増えた「ヒグマ」、その対処法や向き合い方について一緒に考えてみませんか。ヒグマの生態や魅力も発信しつつ、各地域におけるヒグマの情報共有にお役立ちできると嬉しいです！	75分(1コマ)	屋内	
d	北海道アウトドア 専門委員会 メンバー	国立日高青少年自然の家 北海道アウトドア専門委員	北海道アウトドアの「いま」と「これから」を語ります	「北海道アウトドア専門委員会」は国立日高青少年自然の家に設置された委員会で、この北海道アウトドアフォーラム2022の企画・運営に協力しています。委員会のメンバーは、教育・観光関係の官公庁管理職、ガイド、NPO事務局長、起業家、大学教員など、アウトドアの最前線で仕事をしている人たちです。メンバー総出でワークショップに登場し、それぞれの立場からアウトドアの「いま」と「これから」を、参加のみなさんと語りたいと思います。キーワードは、「最新情報を知りたい！」「メンバーと個人的なつながりをつくりたい！」	75分(1コマ)	屋内	
e	奥村 宣久	NPO法人レストレーションサポート 代表理事	アウトドアをちゃんと楽しめる、自然に負けない絆づくり	BMZ社インソール、ジリリタ社スラックレイル＋ユビスラ、キネシオテーピング協会キネシオテープといったデバイスを活用することで、誰でも(子どもから高齢者、障がい者でも)が安全にウエイトトレーニングに取り組めるようになります。その具体的な方法をお伝えし、参加者それぞれに適切なウォーミングアップ、コンディショントレーニングメニューを作成します。	150分(2コマ)	屋内	※③11月12日14:30～15:45のコマと連続します。
f	石川 佳洋	ピリカ自然塾 代表	アウトドアと地域活性化	アウトドアを通じ地域活性化を目指す、アウトドアガイドとは？アウトドアガイドに必要なスキル、そしてアウトドアガイドになってから！ ※ワークショップ内で、資源の活用、リサイクルという観点から、段ボールを使った簡単なフォトフレームづくりを行います。	150分(2コマ)	屋内	※③11月12日14:30～15:45のコマと連続します。 ※教材費300円がかかります。

# 選択ワークショップ

⑤11月13日 【 9:00～10:15 】

	氏名	所属・役職	タイトル	概要	実施時間	会場	その他連絡事項
a	戸来 友美 山田 亮	千歳市立桜木小学校 教諭 北海道教育大学岩見沢校 准教授	レゴブロックを使って北海道のアウトドアの未来を語りましょう	本ワークショップでは、参加のみなさん同士で、北海道のアウトドアの未来のあるべき姿について語り合いたいと思います。北海道のアウトドアに携わるひとりとして、日頃から考えていること、実践の中で大切にしていること、アウトドアの未来像など、自身が思っていることを、レゴブロックを使って表現し、それをみなさんと共有していきます。会議ファンリテーション、学校教育のアクティブラーニング、体験学習法を導入した野外教育活動などで用いられる手法をもとに進めていきます。	75分(1コマ)	屋内	
b	松澤 直紀	かのあ	北海道アウトドアミーティング2022 ～かのあ松澤の業界が発展する話～	全員が話し手、全員が聞き手のアウトドア座談会。 今年のアウトドア活動報告、これはいいこと思いついた！というみんな使えるアイデア、実際にあったヒヤリハット。 私達は各地で毎日試行錯誤をしながらアウトドア活動をしています。 その奮闘記をシェアできたら業界は発展すると思いませんか？ ちょっとしたヒヤリハットも同業者には隠したい気持ちもありますが、業界のために少し開示しませんか？ そんな雑談ワークショップとなります	75分(1コマ)	屋内	
c	松岡 和樹	株式会社地域環境計画 北海道支社 生物多様性推進室 副室長	「北海道いきものデータバンク」 キックオフミーティング	HOFの繋がりを経て、いきものデータベースβ版(北海道いきものデータバンク)を構築しました。このデータベースは、個人・施設・団体などで保有しているいきもの観察記録を北海道の自然環境保全活動に役立てるとともに、アウトドアや環境教育等で活用するために構築したものです。今回のWSでは、このデータベースβ版の内容と活用アウトプットを紹介しつつ、「ちゃんと楽しいアウトドア」に役立てるための運用アイデアを募ります。	75分(1コマ)	屋内	
d	北海道運輸局 観光部	北海道運輸局観光部	ATWS2022体験記・ATWS2023に向けて 地元でできるATを考えよう	今年10月3日～6日にスイスで開催するアドベンチャートラベルワールドサミット(ATWS)2022の様子をお伝えします。また、ATWS2023が北海道で開催することが決定しました。ATWS2023に向けて、ATWS後、AT旅行者を迎え入れるにあたって、地域としてどんな準備をすべきか、皆さんと一緒に考えましょう。	75分(1コマ)	屋内	
e	青野 範子	十勝岳温泉株式会社 代表取締役	十勝岳アウトドアステーションTOS計画	十勝岳温泉の歴史と現状(20分)、十勝岳ジオパークになって(10分)、休憩(10分)、こんなガイドステーションがあったらいいな(20分)、まとめ(10分)	75分(1コマ)	屋内	
f	島田 知明	然別湖ネイチャーセンター	アウトドアガイドが〇〇とフィールドを歩く	今回は、秀岳荘白石店の國本マネージャーと一緒に。 「ちゃんとしたアウトドアウエア」をテーマに、自然の家の周辺を歩きながらフリートークを行います。 話題のウエア、上手な重ね着、それってやり過ぎじゃない？なんて話をするかも。 聴くだけでもよし、トークに参加するもよし、参加者同士で盛り上がりつつもよしです。 屋外での活動です。当日の天候に合わせた服装でご参加ください。	75分(1コマ)	屋外	